

山形県総合文化芸術館

【山形県県土整備部建築住宅課営繕室 令和2年度完成工事】

◆事業概要

昭和37年の開館から長きにわたって県民の文化の中心としての役割を担ってきた旧山形県県民会館は老朽化が進み、耐震化の必要性、設備の陳腐化、座席の少なさ・狭さ等の問題を抱えていました。これに代わる新しい「文化・芸術活動の拠点」として、総合文化芸術館を整備しました。

施設の更新・充実を図ったことで、全国規模の公演や多くの商業公演を鑑賞できる施設となりました。また、山形県の「強み・特色・魅力」を県内外に強く発信する施設であると共に、東日本大震災の教訓を踏まえ、災害時の帰宅困難者支援を行う「防災拠点施設」にもなっています。



[北面前景]

1階には食糧や水、発電機などを保管する防災備蓄倉庫が、外壁には太陽光発電パネルが設置されています。イベント広場兼用の防災広場には、マンホールトイレ、かまどベンチ等を整備しています。



[かまどベンチ]



[防災備蓄倉庫]



[太陽光パネル]

◆建築物概要

主要用途：劇場（多目的ホール）

構造：地上5階地下1階 SRC造一部RC造、S造

設計者：株式会社本間利雄設計事務所

建築面積：8,332.95㎡ 延べ面積：16,151.93㎡

工期：平成29年3月～令和2年10月

監理者：株式会社本間利雄設計事務所

山形県県土整備部建築住宅課営繕室

施工者：（建築）安藤ハザマ・山形建設・千歳建設・市村工務店特定建設工事共同企業体

（ホール椅子設置）株式会社千歳建設

（木質系内装）山形建設・高木特定建設工事共同企業体

（電気設備）ユアテック・東北電化・電機鉄工特定建設工事共同企業体

（空調設備）黒澤・弘栄・山形企業特定建設工事共同企業体

（衛生設備）弘栄設備工業株式会社

（舞台機構設備）森平舞台機構株式会社

（舞台照明設備）丸茂電機株式会社

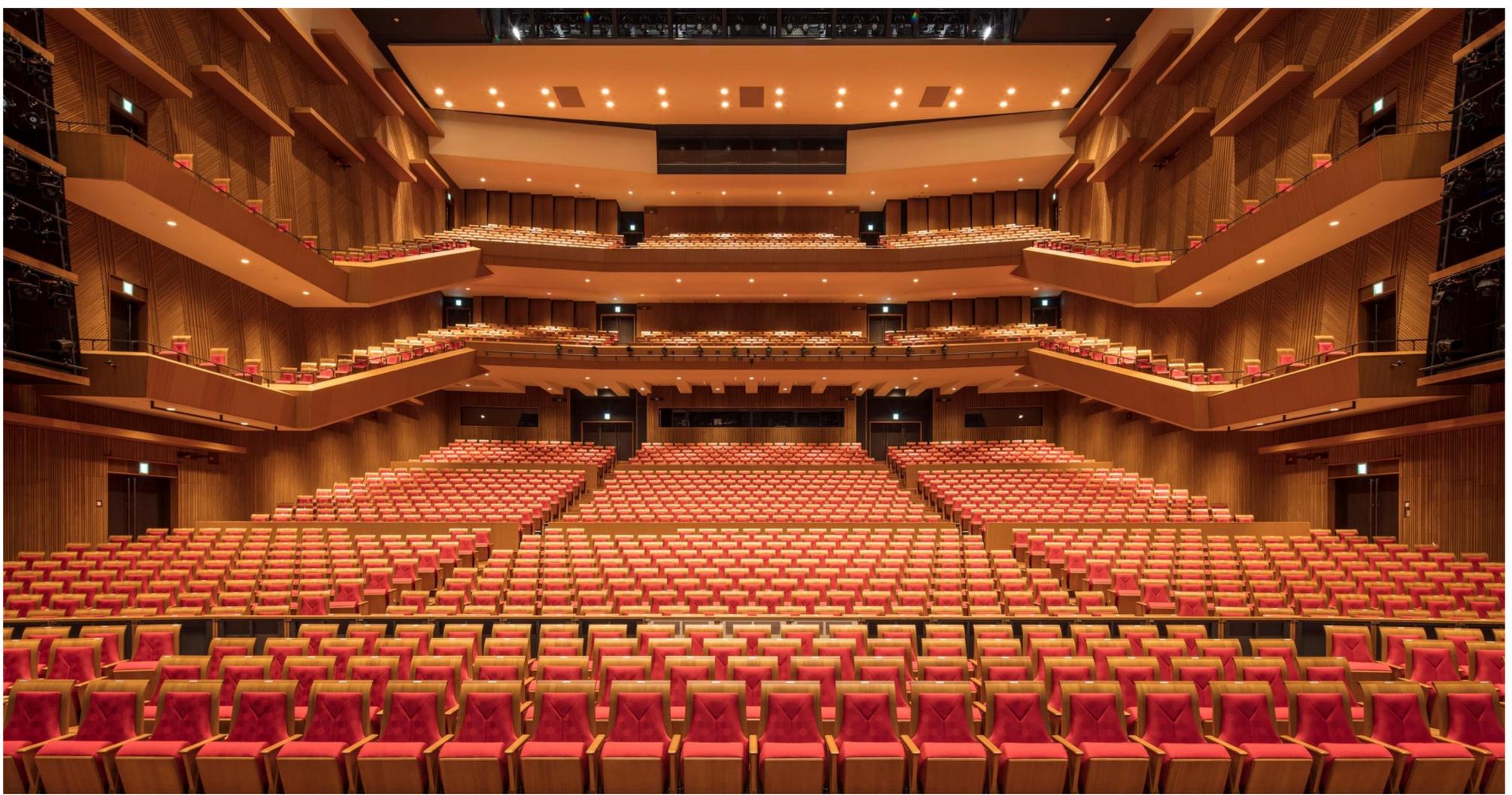
（舞台音響設備）ヤマハサウンドシステム・山形パナソニック特定建設工事共同企業体

（雁木等建築）株式会社市村工務店

（雁木等電気設備）東北電化工業株式会社

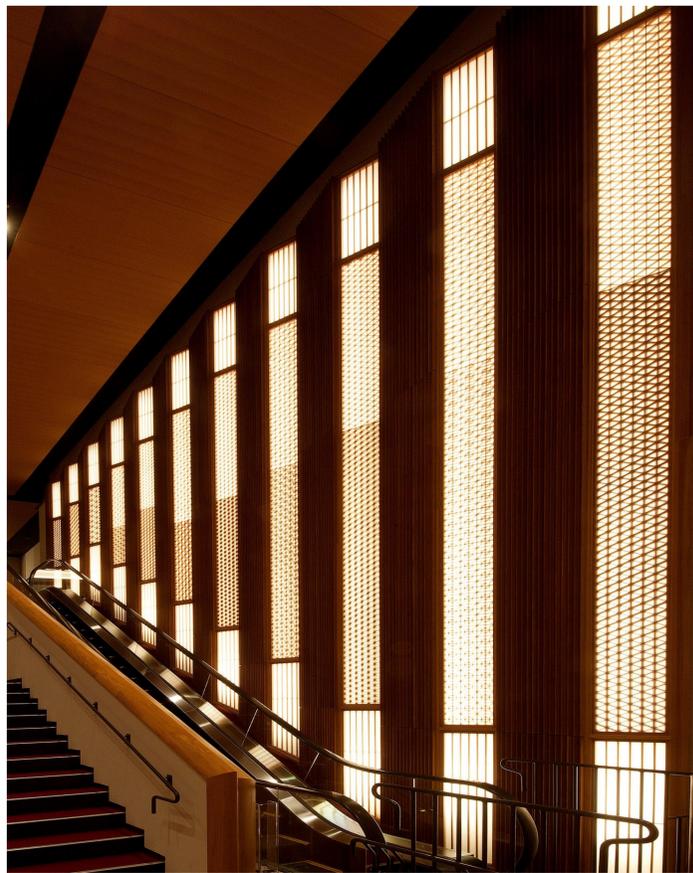
（雁木等機械設備）黒澤建設工業株式会社

（外構）山形建設株式会社



〔大ホール（3層構造）2,001席+車椅子スペース6席〕

施設全体で山形県の優れた県産品・県産技術を発信するため、大ホール内の木材は、床面以外は県産の木材(カラマツ、スギ、ブナ)を使用し、椅子の張地は、庄内刺し子の模様を米沢織物で製作しています。また、山形県内の木材のほか、本県の伝統技術（山形緞通や山形組子）、最新技術（有機EL照明等）を使用しました。



〔1階エントランスロビー
：右壁面に山形組子〕



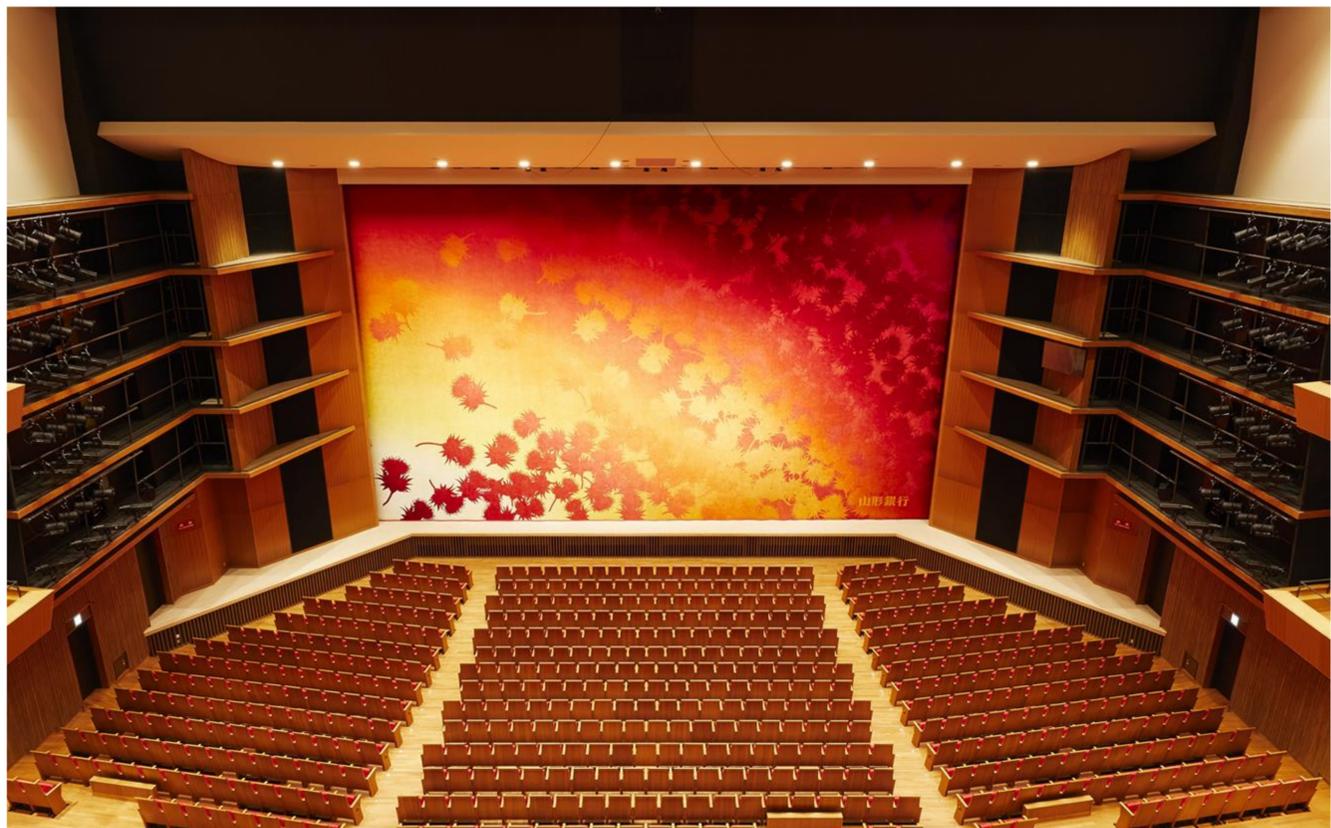
〔1階ロビー：山形緞通(絨毯)〕



〔2階女性トイレパウダーコーナー
：有機EL照明〕



〔山形組子〕



〔大ホール：山形緞通（緞帳）〕